

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3		屋内スペースの拡張を検討していく。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	2		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		5	1	手すり等バリアフリー化を検討していく。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			全職員参加型の職員MT、会議、研修を日課としておこなっている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			ホームページにて公開している。保護者会や連絡帳等で得た声をもとに業務改善に繋げている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	4	第三者評価を受けることを検討していく。
適切 な 支 援 の 提 供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		1	外部研修、社内研修を定期的に実施している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	2	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3		サッカー・運動療育プログラムを多角的な視点で構成し実践している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			様々なアプローチをおこなうため、同じ活動プログラムでも常に変化を意識した内容を実践している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2		運動プログラムにおける基礎、応用の目標、課題を年間を通じて設定し、充実した療育を実現している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		個別対応型指導を実践し、集団活動の中でも個に対応した療育を実現すべく計画作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		1	職員MTを日課で実践している。また円滑な支援をおこなうための役割も日課で確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2		翌日までは必ず振り返りを全職員にておこない、情報共有をおこなっている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			個別の支援経過を記録し、全職員にて検証・改善をおこなっている。
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			利用者のグループ分けをおこない、綿密なモニタリングを実現している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6			運動能力や体力の向上は勿論、非認知能力、人間力の育成に繋がる様々な支援を実践している。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			コロナの影響から対面での担当者会議が延期となっているが、電話等の話し合いに児童発達支援管理責任者が対応している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			保護者様からの情報共有は勿論、必要に応じて学校との情報共有、連携を図っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6			今後に向け、体制を検討する。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	1	近隣の児童発達支援事業所との連携や保護者を通しておこなっており、今後も多くの関係機関との連携をはかっていく。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	2	今後に向け、体制を検討する。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	4	今後に向け、体制を検討する。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6	今後に向け、体制を検討する。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	1		自立支援協議会内に放課後等デイサービスの連絡会が設置され、今後、積極的に参加をおこなっていく。
保 護 者 へ の 説 明 責 任	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	5	1		
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			保護者会を定期的におこなっている。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		
	㉞	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			毎月ニュースレターのお知らせを発行し、配布している。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	6			
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			個に応じた気配り、心配り、目配り、手配りを実践している。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1		5	今後に向け、体制を検討する。
非 常 時 等 の 対 応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1		
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1		
㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			利用開始前にアレルギー・エビベン等対応表を確認し、必要に応じた対応をおこなっている。	
㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	1		